

議会だより

研修会

北海道町村議会議員研修会

7月3日

平成30年7月3日に札幌コンベンションセンターにて北海道町村議会議員研修が開催された。道内大変な大雨が降る中ではあったが、144町村より1500名以上の議員が集まり、2名の講師より講演を受けた。

1人目に歴史家、作家である加藤耕三氏より「明治維新から150年、現在そして未来を考える」というテーマで明治維新の経過を検証しながら歴史をどう活用するか、立ち止まって歴史を振り返り、歴史から学び現代に生かす必要があるとの内容の講演を受けた。

2人目に日大法学部教授、岩井奉信氏より「現代日本政治と政局の行方」というテーマで今後の政局を含めた政治の流れの講演を受けた。

(広報特別委員会 小松)



岩井 奉信 氏



加藤 耕三 氏

北空知議員研修会

7月18日

7月18日、講師に株式会社WISH SIDEの小賀聡氏をお招きして、ワクワクを創り出す「二十一世紀に必要な力」を題材として、講演された。

二十一世紀に必要な「六つの力」として、コラボレーション（人間関係を築く力）、コミュニケーション（協働する力）、コンテンツ（言葉を選ぶ力・映像を読み解く力）、クリティカルシンキング（問題を発見する力）、クリエイティブイノベーション（創造する力）、コンフィデンス（伝える力）が必要であり、六つすべてが必要であると述べていた。

人を健康で幸福にするのは良い人間関係に尽き、良い人間関係は学習の場だけではなく、遊びの場で作られる。ワクワクを創り出さなければな



北空知議会議員研修会

らないという事であった。最近「ワクワク」の言葉を良く聞く。ズーッとワクワクの気分なら人生、楽しいかも。
(広報特別委員会 藤井)

空知町村議会議員研修会

7月20日

由仁町にて開催され、前佐賀県武雄市長、樋渡啓祐氏による「これからの地方行政について」～これからの公共施設のあり方」と題しての講演。この研修は、議会議員の資質向上を目的として毎年開催している。

自治体経営にあつて、公共施設の整備更新費用を早急に考えなければならぬ中で、有効活用や民間管理等の先進事例を踏まえ、将来に向けたこれからの公共施設のあり方について

①これまでに整備してきた多くの公共施設等が、今後修繕・更新の時期を迎え多額の経費が必要。

②今後、税込減や高齢化による社会保障費等の増加により、財政状況は厳しさを増すことが予想される。

◎長期的視点で施設等の更新・統廃合・長寿命化等を計画的に行い、将来的な財産負担の軽減・平準化を図り、公共施設等の最適配置を目指す。



す。
※そうは言っても小さな市や町は将来半減すると言われるだけに、手をこまねいてはいられない。今、何をするかまさに正念場を迎えている。行政・議会・住民一丸となつて、町内外の英知を結集し、前進するのみである。

(広報特別委員会 佐光)

議員コラム

ひまわりまつりの、最大のイベントが「ひまわりフラワールフェスタ」。その中で花火大会&ライトアップとヨサコイのコラボレーションが見事で素晴らしかった。

芝生広場は、約2千人(推定)を越す観衆で埋まった。夜のイベントで、これほど集まったことはないだけに驚き、花火とライトアップの幻想的な空間と天空のハーモニーマさに圧巻であった。

地上では若者のエネルギーに躍動するヨサコイ、今年も90名の北海道医療大学の皆さんが、大型バス2台と中型バス1台を借り上げ無報酬で来てくれた。19年前に白竜を貸した恩と、地元のお父さん、お母さん方の心のこもったもてなしに感動し、また来年も来ますと礼儀正しくお礼を述べられた。又、地元の商

工青年部代表から感謝の挨拶する姿に感動。祭りを通じて、いろんなドラマが生まれる、これが祭りのいいところなのだ。

猛暑の中駐車場の整備に頑張った職員の皆さん、老人のガイド、北中生の世界のひまわりの懇切丁寧なガイド立派でした。いろんな人々で成し遂げた祭りこそが町の勢いと活力を生む源なのだ。(佐光勉)



定例会を傍聴しませんか

第3回定例会は
9月12日～14日の予定です。

